

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ブルミエキッズ3rd(児童発達支援)		
○保護者評価実施期間	令和 6年 11月 1日		～ 令和 7年 9月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	令和 6年 11月 1日		～ 令和 7年 9月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 10月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	デジタルリハビリツール「デジリハ」を導入しており、壁に映し出された映像をタッチし、ゲーム感覚で体を動かすことができ、体幹の強化に繋がっている。	体幹を鍛えるプログラムだけではなく、ピジョントレーニングを組み合わせたりしながら、お子さまが飽きないようなプログラムを作成している。	お子さまの記録を取り、苦手としていることを把握し、その部分にアプローチできるよう内容を工夫していく。
2	言語聴覚士(ST)の専門的支援を実施している。	保護者様のニーズをお聞きしながら、個別に計画書を立て手厚い訓練を行っている。	専門的知識を強化していく。
3	長期休暇や土曜日は外出する機会も多く、イベントへの参加、自然に触れ様々な経験ができる活動を行っている。	様々なイベントに参加し、お子さまが楽しく活動できるように工夫している。	今後も地域イベント等に参加し、地域の方と交流できる機会を設けていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所が道路に面しており、交通量が多い。	構造上対策が難しい。	飛び出し防止のため、安全確認、手をつなぐことを徹底していく。
2	個室のスペースが少し狭い。	構造上対策が難しい。	活動スペースと個別のスペースを、パーティション等を使用し、工夫していく。
3			